

令和4年度

第2回木更津市史編集委員会

日 時 令和4年12月22日（木）

午後1時00分から

場 所 木更津市役所朝日庁舎 会議室F

1. 開 会

2. 委員長あいさつ

3. 教育長あいさつ

4. 議題

『木更津市史』の刊行方法について

5. 報告事項

6. 閉 会

議 題

議題1『木更津市史』の刊行方法について

本編の刊行方法は、印刷経費の削減のためCDまたはDVDとしていましたが、前回までの編集員会での要望等をふまえ見直しを図り、インターネット上のデジタルアーカイブでの公開とする。

(理由)

CDまたはDVDでの刊行では、再生機器やパソコンの環境等により左右されることやコピーガードの問題等があり、非常に手に取りにくいものになってしまう恐れがある。

一方で、デジタルアーカイブでの公開は、既存の「木更津市史」デジタルアーカイブ上に搭載することで、市民はもちろん、広く全国に木更津市の歴史・文化・自然等について発信することが可能で、紙媒体での発行よりも安価で刊行することができる。

報告事項

1 令和4年度刊行物

『木更津市史編さんだより』第7号(令和4年11月3日発行)

『木更津市史研究』第6号(令和5年3月31日発行予定)

『木更津市史』資料編(古代編)(令和4年度デジタル化、令和5年度公開)

2 木更津市史公開講座について

【動画配信】

配信日時 令和4年10月から配信中

配信方法 きさらづプロモチャンネル

題 名 「新たな技術を用いた『木更津市史』編さんの取り組み」

内 容 金鈴塚古墳の石棺や真里谷城跡の立体画像など、最新技術による市史編さんの成果を紹介



再生リスト

【会場開催】その1

日時 令和5年2月12日(日)午後2時～

題名 ①「上総武田氏と里見氏」

②「真里谷領に進出した小弓原氏」

講師 ①千葉経済大学 非常勤講師・木更津市史編さん部会長(中世部会)

滝川恒昭(たきがわつねあき)氏

②千葉市立郷土博物館総括主任研究員

外山信司(とやましんじ)氏

【会場開催】その2

日時 令和5年2月18日(土)午前10時～

題名 「古人骨から見る人の健康と病」

講師 木更津市史編さん部会委員(考古部会)

谷畑美帆(たにはたみほ)氏

これまでの刊行計画・発行方法等の見直しに係る協議

令和2年度第1回木更津市史編集委員会 令和2年7月10日(金) 書面協議

議題1 『木更津市史』の刊行計画の見直しについて

令和2年度に編集刊行予定の『民俗調査報告書(木更津地区)』1は、新型コロナウイルス感染症の影響で調査が実施できないため、「木更津市史編集基本構想及び基本方針」別表4の改正を諮り令和3年度以降の刊行としたい。◎協議結果全員了承。

「木更津市史編集基本構想及び基本方針」別表4を改正し、改正結果を民俗部会へ示し、市史編さん事業を進める。

議題2 『木更津市史』本編の刊行の方法及び発行部数について

(1)『木更津市史』の刊行の方法について

『木更津市史』は、本編26巻、目録・索引4巻、合計30巻の刊行を予定しているが、台風15号・19号などによる災害復興対策費や、新型コロナウイルス感染症対策費等により、市史編さん事業計画や費用の見直しが見込まれ、「木更津市史編集基本構想及び基本方針」4.(2)イに基づき『民俗調査報告書』1の刊行(発行)方法を、冊子(紙媒体)からCDまたはDVD(デジタル媒体)に見直したい。

◎協議結果 了承 9名再検討を要望 1名。

「木更津市史編集基本構想及び基本方針」4.(2)イに基づき『民俗調査報告書』1の刊行(発行)方法を、冊子(紙媒体)からCDまたはDVD(デジタル媒体)に見直す。あわせて、『木更津市史研究』等も見直す。各編集部会へも刊行(発行)方法の見直しを示し、市史編さん事業を進める。

(2)『木更津市史』の発行部数について

「木更津市史編集基本構想及び基本方針」4.(3)に基づき発行部数を協議したい。

◎協議結果 800部 6名、他自治体を調査し再検討 3名、回答無し 1名

発行部数は800部とするが、他の自治体の発行状況を調査検証し、必要に応じて協議する。

令和3年度第1回木更津市史編集委員会 令和3年4月27日(金)

議題 木更津市史編さん事業の再検証について

民俗部会から「木更津市史基本編集基本構想及び基本方針」に示された刊行計画を見直し、民俗調査報告書9巻刊行から2～3巻に減らして刊行を進めたい旨要望。

刊行物はCDなどのデジタル化して公開。

令和3年度第3回木更津市史編集委員会 令和4年3月18日(金)

議題 『木更津市史』の刊行計画の見直しについて(公開)

民俗調査報告書の刊行冊数の見直し提案。木更津地域の民俗特性を考慮し町場とその周辺地域、東京湾海辺、小櫃川中流域、里山の四つの地域に分類し、調査報告書4巻を刊行。

令和4年度第1回木更津市史編集委員会 令和4年8月10日(水)

議題 『木更津市史』の刊行計画の変更について(公開)

民俗部会と協議し、2024年度に第1巻を発行し、2033年度までに4巻を発行する。「総論」は2033年度に4巻とあわせて発行する。

令和4年度デジタル田園都市国家構想推進交付金を活用した事業化のご提案

デジタル技術を活用した文化振興と魅力発信プロジェクト

デジタル田園都市国家構想推進交付金
デジタル実装タイプ TYPE Iデジタル技術を活用した地域の課題解決や魅力向上に向けて、
他の地域等で既に確立されている優良モデル事業

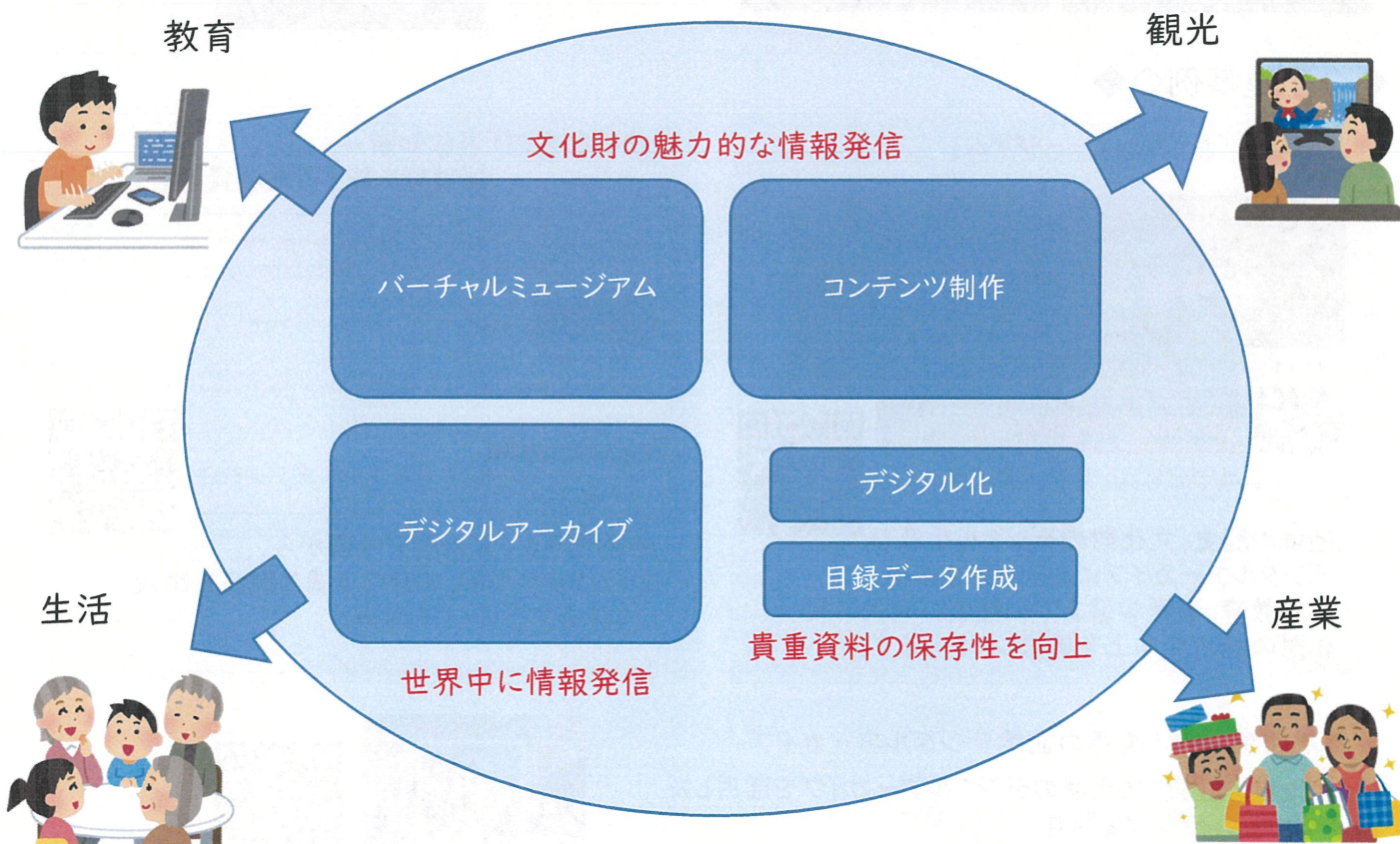
◆◇ 令和3年度補正予算デジタル田園都市国家構想推進交付金実績 ◇◇

団体数:403団体 事業件数:705件 交付対象事業費:244億(1/2交付)

デジタルミュージアム関連事業 ……16事業 4.2億

博物館展示資料や歴史公文書のアーカイブ化やデジタル化により、利用者の利便性向上や文化財への
ふれあい機会を増加 <主なKPI> 施設への来館者数増加 市民の文化財への関心度増加等

ご提案

地域の魅力、価値向上において、地域の歴史・文化に関する史料などの情報をデジタル技術を活用すること
で「いつでも、どこでも、だれでも」利用できる仕組みを構築いたします。地域の文化、歴史の魅力向上により、心豊かな生活、学校教育の充実、観光・産業の促進を実現し、地域の魅
力向上を実現いたします。

お問い合わせは

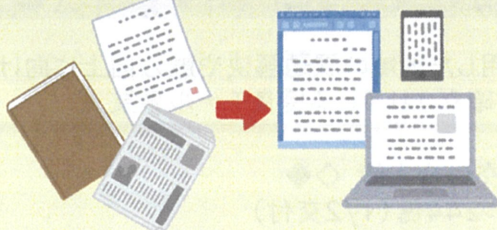
TRC-ADEAC株式会社

〒112-0012 東京都文京区大塚三丁目1番1号
電話:03-3943-7124
E-mail:info-trc-adeac@trc.co.jp

◆◇事業化パターン◇◆

①デジタル化

文化財のデジタル化により、資料の劣化を防止いたします。



②デジタルアーカイブ

デジタルアーカイブにより、住民の方、世界中に発信いたします。



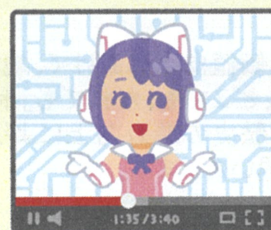
③3Dバーチャル展示

バーチャル展示による文化財の魅力度向上を実現いたします。



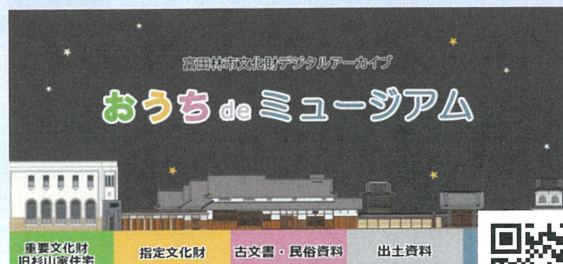
④コンテンツ製作

文化財の価値拡大を目指して、紹介、講座の動画作成を実施いたします。



◆◇先進事例◇◆

・富田林市「おうちdeミュージアム」



地域の歴史、文化財のデジタル化及びデジタルアーカイブによる公開を実施。学校教育、生涯学習までの幅広い世代に文化財の魅力度向上を訴求しております。

・瑞穂町図書館「温故知新ー瑞穂町を旅する地域資料」



地域の歴史、文化財を地図からタイムトラベルとして昔の写真と現在を比較して旅をするサイトを構築。

・美馬市図書館「美馬の記憶デジタルアーカイブ」

地域の歴史、文化財のデジタルアーカイブを活用した動画コンテンツを製作。



お問い合わせは

TRC-ADEAC株式会社

〒112-0012 東京都文京区大塚三丁目1番1号
電話:03-3943-7124
E-mail:info-trc-adeac@trc.co.jp